

第3回 EAJJS 日本会議

[ヨーロッパ日本研究協会]

The 3rd EAJJS Conference in Japan

会場 筑波大学 (第1エリア) **開催日** 2019年9月14-15日

Venue University of Tsukuba (Area 1) **Dates** September 14-15, 2019

主催: ヨーロッパ日本研究協会 / 筑波大学人文社会系

European Association for Japanese Studies / Faculty of Humanities and Social Sciences, University of Tsukuba

1日目

2019年9月14日(土)

9:00 - 9:15

9:15 - 11:00

11:15 - 13:15

13:15 - 14:15

14:15 - 18:30

19:00 - 21:00

開会式 (1H201 教室)

基調講演 (1H201 教室)

パネルセッション (1B、1C 棟)

昼食

パネルセッション (1B、1C 棟)

懇親会 (レストラン「筑波デミ」)

2日目

2019年9月15日(日)

9:00 - 13:15

13:15 - 14:15

14:15 - 18:30

パネルセッション (1B、1C 棟)

昼食

パネルセッション (1B、1C 棟)

Day 1

Saturday, September 14, 2019

Welcoming remarks (Room 1H201)

Keynote speeches (Room 1H201)

Panel sessions (Buildings 1B and 1C)

Lunch

Panel sessions (Buildings 1B and 1C)

Reception (Restaurant "Tsukuba DEMI")

Day 2

Sunday, September 15, 2019

Panel sessions (Buildings 1B and 1C)

Lunch

Panel sessions (Buildings 1B and 1C)

基調講演 Keynote speeches

1日目 9月14日(土) 1H201 教室

9:15-10:00

歴史に反する島々? 日本列島の初期グローバル化

Islands Against History? Globalising Early Japan

10:00-10:45

日本を解き放つー3点測量の日本文化論へ

Freeing up Japan



マーク・ハドソン Mark Hudson

マックス・プランク人間歴史科学研究所 Eurasia3angle プロジェクト研究員。また、リヨン高等師範学校東アジア研究所研究員。著作に“Ruins of Identity: Ethnogenesis in the Japanese Islands” (ハワイ大学出版、1999年) など。主な研究領域は日本列島の考古学と環境人文学。



小林 康夫 Yasuo Kobayashi

東京大学大学院総合文化研究科教授を経て2015年4月より青山学院大学院総合文化政策学研究科特任教授。専門は、表象文化論、現代哲学、フランス現代文学、現代思想。2003年より15年まで東京大学グローバルCOE「共生のための国際哲学研究センター」(UTCP) 拠点リーダーをつとめた。2002年フランス政府・学術教育功労賞シュヴァリエ受賞。

■大会参加費 Conference registration fee

大会参加の事前登録は2019年8月22日までです。

The closing date for registration is August 22, 2019.

・会員 (EAJS members) 5,000 円 / 非会員 (non-EAJS members) 6,000 円

・当日 (on-site conference registration) 8,000 円

■会議公式サイト

<https://eajs2019.jinsha.tsukuba.ac.jp>



Sponsored by Japan Foundation JAPAN FOUNDATION